

底井野
校区

まちづくりだより

～みんなで作ろう 明るく元気な住みよいまち 底井野校区～

編集責任者：一田 滋
底井野校区まちづくり協議会
☎.Fax. 981-7265
校区人口 3,506人(+4人)
(令和4年9月末現在)

「遠賀川 中島」について学びました！

10月30日(日)10時より中間市地域交流センターにて、底井野校区まちづくり協議会主催による校区住民を対象とした『遠賀川中島学習会』を行いました。

講演①中島の成り立ちについて

(講演者：国土交通省 遠賀川河川事務所)

講演②中島の自然と再生協議会の活動

(講演者：中島自然再生協議会)

講演③中島と住民の関わり

(講演者：下大隈自治会長 山本 清福氏)

中島について興味深いお話をさせていただきました。

歴史が古く島内には古墳もあり、野鳥や植物など自然豊かな中島に、地域のみなさんにも興味を持っていただけたらと思います。



写真：中島自然再生協議会資料より

中島の成り立ち

- 1648年 中島はまだ陸続き
- 1702年 遠賀川東遷に陸から切り離されて中島ができた
- 1887年 堀川開削時、中島はふたつに分かれる
- 1900年 現在とほぼ同じ形になる。島内は桑畑として利用
- 1922年 島内は水田として利用
- 1971年 島内は水田や畑として利用
- 1999年 人の出入りがほとんどなく耕作地跡が草原になる

中島はどこにあるの？

遠賀川中下流域で、河口から12km付近に位置する島。北九州市八幡西区や鞍手町に接し、周囲約2.5km、面積約30ヘクタール(ヤフオクドーム約4個分)。

自然豊かな中島

オオタチヤナギ群落



中島池全体



カネヒラ(県:準危惧)【氾濫原利用種】



モクスガニ



ジョウビタキ(冬鳥)ヒタキ科



下大隈里踊り保存会

11月6日(日)木屋瀬宿場祭りにて、下大隈里踊り保存会のメンバーが、下大隈に代々伝わる伝統芸能を披露しました。久し振りの開催で多くの人で、木屋瀬地区は賑わいました。

